

第56号議案

「文の京、文京区だからできる！夏の自由研究スペシャル 日本を知り、世界を知る
名誉教授らと体験する科学」の後援名義の使用について

上記の議案を提出する。

令和7年6月4日

提 出 者 文 京 区 教 育 委 員 会

教 育 長 丹 羽 恵 玲 奈

別記様式第1号（第6条関係）

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

令和7年5月5日

文京区教育委員会 殿

申請者（申請団体） 一般社団法人 宇宙・地球・生命研究所

住所（所在地） 文京区湯島1-6-8 LS第二ビル3階

代表者名 (ふりがな) うすみ こうじ

代表理事 宇住 晃治

代表者連絡先 TEL: 03-3868-5711

（事務担当者） 担当：業務執行理事

平田 直（専務理事/東京大学大名誉教授）

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	文の京、文京区だからできる！ 夏の自由研究スペシャル 日本を知り、世界を知る名誉教授らと体験する科学
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由	子ども達が、近隣の学校以外で、理科に長けた異世代の人（名誉教授ら等）に自由研究について教えてもらえる、自由研究の相談ができる場があることを知ることができ、学外で高齢者が子ども達の科学の体験学習をサポートする非営利団体の存在は、文京区の子どもにも教員にも有益であると思われるため。また、世界を見てきた高齢者（名誉教授）との異世代間交流は、子どもの知的発達に寄与すると思われるため。
実施期間	2025 年 7 月 21 日（祝） から 2025 年 8 月 31 日（水） まで (41日間)
実施場所	①～③ 当法人の本社ビル 文京区湯島1-6-8 LS第二ビル2階 ④ 旅館鳳明館（本館） 文京区本郷5-10-5 ⑤ メールまたはZoom

事業内容	目的※	夏の自由研究を通して、子ども達が自然の不思議に気付き、科学的思考ができるようになるきっかけを提供することを目的とします。 また、子ども達が、生活や歴史と科学のつながりを教科を越えて学び、体験することを目的とします。
	内容	名誉教授らによる自由研究ワークショップを開催します。 また、夏休み期間中、名誉教授らが自由研究の相談を受け付けます。 ① 2025年7月21日(祝) ご隠居とつくる和船～船が浮く・進むしくみ～ 【内容】浮力と推進力の実験、文京区の地形・地質、自由研究の進め方 【講師】東京大学名誉教授(地球物理学・地震学) 平田 直 先生 ② 2025年8月2日(土) 乳酸菌の不思議とヨーグルトの誕生2～カスピ海ヨーグルト作り実験～ 【内容】微生物(乳酸菌)の活性化の条件、実験の進め方 【講師】東北大学名誉教授(応用微生物学) 齋藤 忠夫 先生 ③ 2025年8月9日(土) 見て！触って！俊ちゃんのわくわく古生物 【内容】古生物と進化、生物多様性、古生物のレプリカ作り、観察ノートのとり方 【講師】九州大学名誉教授(生物化学) 川畑 俊一郎 先生 ④ 2025年8月27日(水) 「文京 つながる人・まち・防災 Bフェス」内「サイエンス防災」 ④-1 めしたきの科学 ～首都直下地震発生。停電が続く…。きみは米を炊けるのか～ 【内容】首都直下地震と文京区が推奨する在宅避難の話、固形燃料での飯盒炊爨、防災食/保存食が長持ちするしくみ、米の化学変化 ④-2 乾電池が要らないライトづくり ～防災ライトのしくみ～ 【内容】防災ライト(マグネシウム電池)のしくみ ⑤ 自由研究の相談 夏休み期間中、当法人のWEBサイトの問い合わせフォーム(メール)またはZoomで自由研究の相談(無料)ができます。
	対象者	①～③小学3年生以上の子ども ④どなたでも(小学1年生以上の子どもを想定。未就学児は保護者同伴) ⑤概ね小学3年生以上の子ども (参加予定人員 約140人) ※その他、小中高校の教職員(研修)や地域で科学工作を教えたい高齢者の受け入れを予定。
	参加費	①～③参加費無料、教材や実習の道具の実費(一部)各1,200円 ④、⑤参加費・教材費ともに無料
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)		①～③の助成 (公財)東京応化科学技術振興財団「科学教育の普及・啓発助成」承認済み ④の助成 東京都「令和7年度地域の底力発展事業」申請中 ④文京☆こども防災スタンダード(協力:合同で企画・実施)承認済み ※④の主催は、本郷伍丁目大町町会等の文京区内の複数の町会(別添)
備考		講師やスタッフが、政府の有識者会議の緊急招集や急病等の場合は、日程や開催形式を変更することがある。
		申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに 同意する ・ <u>同意しない</u>

教育委員会への公開は同意しますが、法人の運営上の理由により、傍聴者への配布やWEB上での資料の公開については、限定的に同意します。教育委員会以外への資料のWEB公開の可否については、事務連絡に記載しています。

※「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

名誉教授らによる自由研究ワークショップ 2025

1 実施概要・目的

自由研究に取り組む子どもが少ない現状や指導者不足を受け、2023年度から名誉教授らによる夏の自由研究ワークショップを開催してきました。今年で3年目を迎えます。

今年度も、子どもたちが自ら課題を見つけ、探究し、考える力を養うことを目的に、長年研究に携わってきた名誉教授らが、テーマ例をもとに自由研究ワークショップを開催します。

また、ワークショップでは、自由研究の進め方や実験・観察の方法など、研究を深めるための技術的なポイントも解説します。

さらに、夏休み期間中には、子どもたちが名誉教授らに自由研究の相談ができる窓口を開設し、子ども達の科学の探究をサポートします。

実施内容

- ①自由研究ワークショップ（物理・生物・化学）（全4回）
- ②自由研究の相談窓口（7月23日～8月31日）

開催日程

当法人のWEBサイトまたはチラシをご確認ください。

対象

小学3年生以上の子ども（とその保護者）

※当法人所定の条件の下、運営に差し支えない範囲で、地域で科学工作を教えたい高齢者や小中学校の教職員（研修）、学生ボランティアを受け入れることがあります。

定員

各回14～40名程度

会場

- ① 当法人本社ビル（東京都文京区湯島1-6-8）
- ② 旅館鳳明館（東京都文京区本郷5-10-5）
- ③（Zoomまたはメール）（自由研究の相談窓口）

参加費

無料

※教育的観点から、教材実費の一部（約1,000円）は参加者負担とします。

2 必要な道具・備品類

- ① ワークショップ用の実験セット（例：ビーカー、顕微鏡、印像材など）
- ② 子ども用プール、水槽
- ③ 文具（筆記用具、模造紙、のり、はさみなど）
- ④ プロジェクター・ホワイトボード（説明用）

3 期待される効果

- ①子どもたちが自ら課題を設定し、解決する力を養う。
- ②身の回りの科学の楽しさを体験し、探究する姿勢を身につける。
- ③自由研究の進め方等を学び、自由研究への心理的ハードルを下げる。
- ④自由研究の指導者不足の解消につながる。

4 予算

予算

予算書をご参照ください。

※（公財）東京応化科学技術振興財団「第20回科学教育の普及・啓発助成」
東京都「令和7年度地域の底力発展事業」の助成金が費用の一部に充てられます。

5 運営体制

- ①東京大学名誉教授をはじめとする名誉教授
- ②現役研究者
- ③大学生
- ④非営利団体（大学や企業のOB会、高齢者福祉団体など）
- ⑤文京区内の複数の町会、防災ボランティア団体

6 広報・募集方法

告知

- ①地域の学校・町内会、児童館や図書館などの公共施設へのチラシ配布
- ②法人WEBサイト、子ども向けイベント情報サイト等での告知
- ③近隣の科学館や博物館等へのチラシ配布
- ④教育、防災のラジオ番組への投げ込み

募集

6月上旬から、順次、申込開始。各回抽選制。ただし、防災イベント内で行う防災と科学の自由研究ワークショップは、先着順

申込方法

法人の WEB サイトの申込みフォームから応募

7 特記事項

次の場合は、日程や開催形式の変更または開催をとりやめることがあります。

- ①講師が公務に緊急招集された場合
- ②コロナなどの感染症が蔓延した場合（または感染拡大が予想される場合）
- ③講師の急病、怪我の場合
- ④その他やむを得ない事情が生じた場合

以上



文の京・文京区だからできる！

自由研究スペシャル

日本を知り、世界を知る名誉教授と体験する科学

**参加費
無料**

※教材実費の一部は
参加者負担

7/21(祝)
PM2-4

7/18 申込み〆切
7/19 抽選結果

対 象 小学3年生以上
場 所 本社2F(文京区)
教材費 1,200円
事前申込み・抽選14名

帰ってきね！

ご隠居とつくる和船

船が水に浮く・進むしくみ

東京大学名誉教授(地球物理学)
平田 直(ひらた なおし)先生

8/2(土)
PM2-4

7/23 申込み〆切
7/24 抽選結果

対 象 小学3年生以上
場 所 本社2F(文京区)
教材費 1,200円
事前申込み・抽選14名

目に見えない微生物を考える

牛乳と酸菌のふしぎと ヨーグルトの誕生2

ヨーグルトづくり実験

東北大学名誉教授(微生物学)
齋藤 忠夫(さいとう ただお)先生

8/9(土)
PM2-4

8/3 申込み〆切
8/4 抽選結果

対 象 小学3年生以上
場 所 本社2F(文京区)
教材費 1,200円
事前申込み・抽選14名

しゅん
ちゃん

見て! さあって! わくわく古生物

九州大学名誉教授(生物化学)
川畑 俊一郎(かわはた しゅんいちろう)先生

8/27(水)
10:30-12

当日10時から
Bフェス会場で
整理券を配布

対 象 どなたでも
場 所 圓明館(文京区)
教材費 無料
当日、先着40組 ※

文京☆こども防災スタンダード × (一社)宇宙・地球・生命研究所

めしたきの科学

首都直下地震発生

停電が続く...

きみは米をたけるのか

私もみきた!

どうしよう...

※未就学児は保護者同伴

- ・ 抽選結果は、当法人のWEBサイトの「お知らせ」に受付番号を掲載し、当選者にメールでご連絡します。
- ・ 申込みが極めて多数の場合、申込期限よりも早めに締め切り、追加日程やオンラインクラスが増設されることがあります。詳しくは、当法人のWEBサイトをご確認ください。

シニア研究者らによる自然科学のフィールドワーク型講義
一般社団法人
宇宙・地球・生命研究所
The Space, Earth and Life Science Institute

定年退職をした大学教授や元研究者、実務家等が、次世代の研究者の育成と自然科学教育の振興のため、フィールドワークや体験型講義を全国で行っています。東京都文京区湯島1-6-8 LS第二ビル3階

お問い合わせ
WEBサイトの問い合わせフォーム
または、TEL:03-3868-5711
(平日11~17時) から

詳細・お申し込み



助成: (公財)東京応化科学技術振興財団「科学教育の普及・啓発助成」、東京都「地域の底力発展事業助成」(めしたきの科学)
協力: 文京☆こども防災スタンダード(めしたき)、制作協力: 技術協力: フジッコ(乳酸菌とヨーグルト)、後援: 文京区教育委員会

令和7年5月5日

確認書

文京区教育委員会 殿

住所（所在地） 東京都文京区湯島1-6-8
LS第二ビル3階

申請者（申請団体） 一般社団法人
宇宙・地球・生命研究

代表者名 宇住 晃治

文京区教育委員会 共催・後援名義を申請するに当たり、文京区教育委員会
後援名義等使用承認要綱を遵守し、以下の行為は行いません。

- 1 営利を目的とした行為
(物品の販売、会員の勧誘、営利目的事業の宣伝・チラシ配付等の行為)
- 2 政治的又は宗教的な行為
- 3 その他委員会の教育方針等に反する行為

仮に違反した場合、後援名義等使用承認要綱に基づき、後援名義使用の承認を
取消されることを了解しています。